



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社 福田組
 コード番号 1899 URL <http://www.fkd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒明 正紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山本 武志
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 025-266-9111

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	76,043	1.2	2,285	△20.6	2,459	△22.1	1,575	△30.5
2018年12月期第2四半期	75,162	△5.3	2,880	△25.5	3,158	△20.8	2,267	△7.3

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 1,569百万円 (△31.2%) 2018年12月期第2四半期 2,282百万円 (△14.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	178.21	—
2018年12月期第2四半期	256.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	130,858	63,828	48.3
2018年12月期	125,832	63,266	49.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 63,202百万円 2018年12月期 62,674百万円

(注) 『『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,000	2.9	7,400	△8.1	7,600	△9.6	5,000	△11.4	565.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期2Q	8,988,111 株	2018年12月期	8,988,111 株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2019年12月期2Q	148,166 株	2018年12月期	149,905 株
-------------	-----------	-----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年12月期2Q	8,839,184 株	2018年12月期2Q	8,836,359 株
-------------	-------------	-------------	-------------

当社は「株式給付信託(J-ESOP)」制度及び「役員株式給付信託(BBT)」制度を導入しております。期末自己株式数には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式が含まれております(2019年12月期2Q 58,600株、2018年12月期 60,500株)。また、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2019年12月期2Q 59,485株、2018年12月期2Q 40,328株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考） 2019年12月期の個別業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益
通期	百万円 119,000	% 7.8	百万円 5,600	% △7.2	百万円 6,000	% △7.3	百万円 4,100	% △8.2	円 銭 463.80

（注）2019年2月13日公表時と、変更はありません。

なお、第3四半期（累計）期間の業績予想は作成しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. [参考] 四半期個別財務諸表	11
4. 補足情報	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は、当期受注高が前年を下回ったものの、建設事業の前期繰越高が前年を上回っていることから、前年同四半期と比べて1.2%増の760億円余となりました。

利益面におきましては、一部の大型工事に生じた粗利益の低下が大きく影響して、売上総利益は前年同四半期と比べて7.6%減の70億円余となり、販売費及び一般管理費はほぼ変わらなかったことから、営業利益は前年同四半期と比べて20.6%減の22億円余となりました。

さらに、持分法による投資利益が減少し、前年計上されていた収用補償金がなくなったことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べて30.5%減の15億円余となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状況につきまして、資産については、売掛債権の回収が順調に進んだことから受取手形・完成工事未収入金等が減少したものの、回収資金を月次の下請負代金等の支払に備え、現金預金が大幅に増加したため、前連結会計年度末に比べ総資産は50億円余増加し、1,308億円余となりました。

負債については、返済による借入金残高の減少があったものの、繰越工事に対する工事代金の回収が進んだことによる未成工事受入金等の大幅増加が生じたことにより、前連結会計年度末に比べ44億円余増加の670億円余となりました。

また、純資産合計は、前期分の配当支払が生じたものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末に比べて5億円余増加し、638億円余となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期時点において、売上高が前年同四半期と比べて上回っているものの、連結業績予想に対する進捗率は低位となっております。

しかし、手持工事量は前期末・並びに前年同四半期を上回っており、今後の工事進捗率や受注判断を精査すると、公表しております業績予想数値は想定範囲内に推移しております。

引き続き、工事の受注判断や今後の進捗予想等につきましては、計画的かつ慎重に対応する所存であります。従いまして、現段階では、通期業績見通しの変更は必要ないものと判断しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	22,861	38,271
受取手形・完成工事未収入金等	60,319	48,274
有価証券	106	121
販売用不動産	603	1,304
未成工事支出金	1,702	2,105
不動産事業支出金	304	411
その他のたな卸資産	439	326
未収入金	4,007	4,023
その他	350	610
貸倒引当金	△19	△23
流動資産合計	90,675	95,425
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	22,913	23,070
機械、運搬具及び工具器具備品	13,739	13,771
土地	15,058	15,147
その他	653	735
減価償却累計額	△25,961	△26,151
有形固定資産合計	26,402	26,573
無形固定資産		
のれん	296	197
その他	586	571
無形固定資産合計	882	769
投資その他の資産		
投資有価証券	5,002	4,911
長期貸付金	610	635
退職給付に係る資産	895	965
繰延税金資産	739	936
その他	906	923
貸倒引当金	△283	△282
投資その他の資産合計	7,871	8,089
固定資産合計	35,157	35,432
資産合計	125,832	130,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	41,964	39,472
短期借入金	1,825	705
未払法人税等	1,535	1,123
未成工事受入金等	4,173	11,661
引当金	316	1,323
その他	4,249	4,196
流動負債合計	54,064	58,482
固定負債		
長期借入金	1,820	1,830
繰延税金負債	47	43
再評価に係る繰延税金負債	894	879
引当金	413	429
退職給付に係る負債	2,790	2,751
その他	2,534	2,611
固定負債合計	8,501	8,546
負債合計	62,565	67,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,165	6,165
利益剰余金	51,535	52,164
自己株式	△761	△751
株主資本合計	62,098	62,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	697
土地再評価差額金	9	△23
退職給付に係る調整累計額	△225	△210
その他の包括利益累計額合計	576	464
非支配株主持分	591	626
純資産合計	63,266	63,828
負債純資産合計	125,832	130,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高		
完成工事高	67,999	69,048
不動産事業売上高	1,309	1,221
その他の事業売上高	5,853	5,774
売上高合計	75,162	76,043
売上原価		
完成工事原価	60,918	63,323
不動産事業売上原価	1,003	898
その他の事業売上原価	5,654	4,810
売上原価合計	67,577	69,031
売上総利益		
完成工事総利益	7,081	5,724
不動産事業総利益	306	323
その他の事業総利益	198	964
売上総利益合計	7,585	7,012
販売費及び一般管理費	4,705	4,726
営業利益	2,880	2,285
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	89	105
持分法による投資利益	205	15
その他	97	107
営業外収益合計	400	237
営業外費用		
支払利息	17	22
シンジケートローン手数料	27	25
貸倒引当金繰入額	20	—
前払金保証料	16	13
その他	39	2
営業外費用合計	121	63
経常利益	3,158	2,459
特別利益		
固定資産売却益	2	122
収用補償金	146	—
投資有価証券売却益	20	0
その他	17	—
特別利益合計	186	122
特別損失		
固定資産除却損	42	6
投資有価証券評価損	4	0
その他	2	2
特別損失合計	49	9
税金等調整前四半期純利益	3,295	2,572
法人税、住民税及び事業税	1,258	1,135
法人税等調整額	△281	△211
法人税等合計	976	924
四半期純利益	2,319	1,648
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	73
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,267	1,575

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年6月30日）
四半期純利益	2,319	1,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92	△92
土地再評価差額金	—	0
退職給付に係る調整額	53	15
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△1
その他の包括利益合計	△36	△79
四半期包括利益	2,282	1,569
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,231	1,496
非支配株主に係る四半期包括利益	50	73

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,295	2,572
減価償却費	706	702
のれん償却額	98	98
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,092	814
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	33	16
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△56	△39
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△46	△69
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	16	186
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	0
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△63	5
受取利息及び受取配当金	△97	△114
支払利息	17	22
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	4	△14
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△20	0
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△122
有形固定資産除却損	42	6
収用補償金	△146	—
持分法による投資損益 (△は益)	△205	△15
売上債権の増減額 (△は増加)	8,312	12,045
たな卸資産の増減額 (△は増加)	143	△1,097
その他の資産の増減額 (△は増加)	△237	△284
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,558	△2,512
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,616	7,485
その他の負債の増減額 (△は減少)	△3,054	△17
その他	84	25
小計	8,993	19,698
利息及び配当金の受取額	99	118
収用補償金の受取額	188	—
利息の支払額	△18	△22
法人税等の支払額	△1,558	△1,550
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,703	18,244

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△3
定期預金の払戻による収入	3	3
有価証券の売却による収入	50	0
有形固定資産の取得による支出	△1,198	△969
有形固定資産の売却による収入	5	402
無形固定資産の取得による支出	△11	△23
無形固定資産の売却による収入	1	—
投資有価証券の取得による支出	△404	△3
投資有価証券の売却による収入	25	0
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△0	6
長期貸付けによる支出	△500	△40
長期貸付金の回収による収入	5	16
その他の支出	△31	△50
その他の収入	27	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,030	△653
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△900	△1,130
長期借入れによる収入	300	300
長期借入金の返済による支出	△270	△280
自己株式の売却による収入	97	10
自己株式の取得による支出	△87	△0
配当金の支払額	△883	△976
非支配株主への配当金の支払額	△44	△38
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△59	△65
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,848	△2,180
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,824	15,410
現金及び現金同等物の期首残高	30,301	22,858
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,125	38,268

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年1月1日 至 2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建設	不動産	計		
売上高					
外部顧客への売上高	73,568	1,309	74,877	284	75,162
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45	29	74	0	75
計	73,614	1,338	74,952	285	75,238
セグメント利益	2,890	82	2,972	14	2,986

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,972
「その他」の区分の利益	14
セグメント間取引消去	△24
全社費用（注）	△81
四半期連結損益計算書の営業利益	2,880

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建設	不動産	計		
売上高					
外部顧客への売上高	74,513	1,209	75,723	320	76,043
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	43	66	0	66
計	74,536	1,253	75,789	321	76,110
セグメント利益	2,219	114	2,333	34	2,367

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,333
「その他」の区分の利益	34
セグメント間取引消去	△0
全社費用（注）	△81
四半期連結損益計算書の営業利益	2,285

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. [参考] 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間末 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,954	23,786
受取手形及び完成工事未収入金等	40,839	37,563
販売用不動産	33	575
未成工事支出金等	808	1,153
不動産事業支出金	268	327
その他	4,075	4,166
流動資産合計	58,980	67,573
固定資産		
有形固定資産	9,902	9,751
無形固定資産	53	51
投資その他の資産	8,489	8,688
固定資産合計	18,445	18,491
資産合計	77,425	86,064

（単位：百万円）

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間末 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,376	28,806
短期借入金	250	250
未払法人税等	1,303	834
引当金	291	1,069
その他	4,848	12,415
流動負債合計	35,069	43,375
固定負債		
長期借入金	750	625
退職給付引当金	1,383	1,376
その他	1,109	1,131
固定負債合計	3,242	3,132
負債合計	38,311	46,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,165	6,165
利益剰余金	27,249	27,776
自己株式	△761	△751
株主資本合計	37,812	38,349
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	609	547
土地再評価差額金	692	659
評価・換算差額等合計	1,301	1,207
純資産合計	39,114	39,556
負債純資産合計	77,425	86,064

(注) この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書（第2四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年6月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年6月30日）
売上高		
完成工事高	45,266	48,441
不動産事業売上高	452	306
売上高計	45,718	48,748
売上原価		
完成工事原価	41,615	45,279
不動産事業売上原価	307	165
売上原価計	41,922	45,445
売上総利益		
完成工事総利益	3,650	3,162
不動産事業総利益	145	140
売上総利益計	3,796	3,303
販売費及び一般管理費	1,989	1,923
営業利益	1,806	1,379
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	470	533
貸倒引当金戻入額	—	1
その他	31	22
営業外収益計	506	562
営業外費用		
支払利息	6	9
その他	70	22
営業外費用計	76	32
経常利益	2,236	1,909
特別利益		
固定資産売却益	0	60
投資有価証券売却益	19	0
その他	—	0
特別利益計	19	60
特別損失		
固定資産除却損	19	0
投資有価証券評価損	4	0
その他	0	—
特別損失計	23	1
税引前四半期純利益	2,231	1,969
法人税、住民税及び事業税	794	706
法人税等調整額	△170	△210
法人税等合計	624	496
四半期純利益	1,607	1,472

(注) この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. 補足情報

2019年12月期の個別受注高（2019年1月1日～2019年12月31日）

個別受注実績

	受 注 高	
2019年12月期第2四半期	65,720百万円	△21.6%
2018年12月期第2四半期	83,843	23.9

- (注) 1 受注高は、当該四半期までの累計額
 2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円、%)

区 分			2018年12月期 第2四半期	2019年12月期 第2四半期	比較増減	増減率
建設事業	建築	官公庁	1,467 (1.8%)	929 (1.4%)	△537	△36.7
		民間	44,179 (52.7)	48,397 (73.6)	4,218	9.5
		計	45,646 (54.4)	49,326 (75.1)	3,680	8.1
	土木	官公庁	6,470 (7.7)	11,668 (17.8)	5,197	80.3
		民間	31,282 (37.3)	4,419 (6.7)	△26,863	△85.9
		計	37,753 (45.0)	16,087 (24.5)	△21,665	△57.4
	合計	官公庁	7,938 (9.5)	12,597 (19.2)	4,659	58.7
		民間	75,461 (90.0)	52,816 (80.4)	△22,645	△30.0
		計	83,399 (99.5)	65,414 (99.5)	△17,985	△21.6
不動産事業			443 (0.5)	305 (0.5)	△138	△31.1
合 計			83,843 (100.0)	65,720 (100.0)	△18,123	△21.6

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

個別受注予想

	受 注 高	
2019年12月期予想	122,000百万円	△19.4%
2018年12月期実績	151,387	23.4